

被災地の復興を願って

東日本大震災復興支援チャリティイベント きらきら☆公演

市内のボランティアグループ5団体（子ども劇団どんぐり、MAM、おはなしの会ポケット、どれみクラブ、ボランティアグループ赤い風せん）が7月31日、きらきら21で東日本大震災復興支援のチャリティ公演を開催しました。

この日は、各団体がそれぞれに趣向を凝らしたコーラスや演奏、演劇などを発表し、会場を訪れた約120人の観客と一緒にダンスを踊ったり手話をしながら歌ったりして会場内は大いに盛り上がりました。

受付や会場内には募金箱が置かれ、この日集められた義援金約67,000円は日本赤十字社を通じて、被災地へ送られました。



地域文化の振興のために

平成23年度芸術文化公演

松浦市松浦文化協会（福本正樹会長）主催の芸術文化公演が7月30日、きらきら21で開催されました。

この日は、市生涯学習課課長補佐の中田敦之さんあつゆきによる「松浦の史跡を訪ねて」と題した講演と面谷郁子おもたに いくこさんによるひとり芝居「花いちもんめ」が行われました。

この日集まった市民など約100人は、講話とスライド画像により松浦の歴史に触れるとともに、ひとり芝居では、満州を舞台に、戦争によって夫と息子を亡くし、娘を中国に残したまま帰国した母親の苦悩と悲しみを描いた物語に思わず目頭を押さえる人もいました。



いじめをなくそう

児童代表者会議・生徒代表者会議

市内の小中学校の代表者がいじめ問題について意見交換をする代表者会議が開かれました。

各代表者会議は、いじめ根絶を目的として、市教育委員会が毎年開催しています。

【児童代表者会議（なかよし松浦っ子会議）】

7月29日、市民ホール

市内の小学校12校の児童代表者や保護者など約60人が参加。議長団として志佐小学校の児童が会議を進めました。各学校からは、いじめ根絶に向けた全校児童参加の交流集会やあいさつ運動などの実践発表がありました。また今回初めての取り組みとして、各学校から持ち寄ったスローガンを基に、市の統一スローガンを「やさしい声かけニコニコ笑顔 いつもなかよし松浦っ子」に決定し、今後の各学校でのいじめ根絶の取り組みに生かすこととしました。



【生徒代表者会議（リーダーズミーティング）】

8月1日、きらきら21

市内の中学校7校の生徒代表者や保護者など約50人が参加。会議では調川中学校の生徒代表が議長団を務めました。

それぞれの学校でのいじめ根絶に向けての取り組みや生徒会活動、各学校ごとに選ばれた標語の発表などが行われ、発表後には、互いの取り組み事例や発表方法などについて質問をしたり評価をしたりしながら、活発に意見を交わしていました。



大切に使います

御厨小学校舎・運動場落成式

御厨小学校校舎・運動場の落成式が8月7日、同校体育館で行われました。

昭和36年～昭和40年に建設された旧校舎は、老朽化が進んでいたことから、市が鉄筋コンクリート2階建て新校舎を建設。昨年8月に完成し、その後旧校舎を解体し新しい運動場を整備しました。

この日は、同校児童や保護者、関係者など約140人が出席。落成を祝いました。

同校6年の橋本沙弥香^{さやか}さんは、「工事に携わった多くの方の汗や苦勞に応えられるよう勉強に運動に頑張ります。みんなの笑顔とみんなを見守る校舎をずっと守っていきます」と児童を代表してあいさつを述べました。



岡本さんが水泳の講師に

まつうら出前講座子ども編

市民や市職員などが講師を務める「まつうら出前講座」の子ども編が8月1日、星鹿小学校プールで行われ、志佐中3年の岡本志穂^{しほ}さんが水泳講座の講師を務めました。

この日受講したのは、学童保育に通う星鹿小の児童14人。児童は岡本さんの指導を受けながら、クロールや平泳ぎなどを楽しそうに練習していました。

岡本さんは「泳げなかった子どもたちも次第に泳げるようになり、参加した子どもたちが、だんだん笑顔になってくれたことが嬉しかったです」と話していました。



松浦のおいしい味覚をどうぞ

【メロンまつり】

松浦メロンまつり（ながさき西海農協松浦地区メロン部会主催）が7月30日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、アールスメロンが販売されました。

同まつりのアールスメロンの販売は、夏のギフト向けに企画されたもので、今回が初めての試み。北川眞二^{まこと}部会長は「今年も高品質の良いメロンができました。今後もこのまつりを続け、定着させていきたいですね」と意欲を見せました。

この日は、販売開始前から多くの買い物客が並び、用意された約700ケース（1ケース2個入り）がすぐに完売するほどの盛況ぶりでした。



メロンまつり・ぶどう祭り

【ぶどう祭り】

御厨ぶどう祭り（ながさき西海農協松浦地区御厨ぶどう部会主催）は8月6日、7日の両日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、「巨峰」と「安芸クイーン」の販売が行われました。

今年のぶどうも糖度が18度以上と高く、こくのあるおいしい出来とのこと。会場は、品質の良いぶどうを買い求めようという買い物客でにぎわっていました。

